

会場・オンライン
同時開催

※オンラインは視聴のみ

参加費無料

最新見守りテクノロジー/ICTサービス 完全網羅セミナー

各種見守りサービスの特徴や実事例、導入で考慮すべき点等徹底解説

高齢化が進む中、介護・看護・医療現場における「見守り」はますます重要な課題となっています。本セミナーでは、最新のウェアラブルデバイスやICT技術がどのように見守り体制の強化につながるのか、具体的な事例とともにご紹介します。また、実際の介護施設での導入事例や、現場の課題をどのように解決できるのかを深掘りし、業務効率化や職員の負担軽減につながるヒントをお届けします。さらに、ICT導入補助金の活用方法についても詳しく解説。介護・医療現場でのDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に役立つ情報が満載です！

こんな方におすすめ！

- ・介護・看護・医療現場での見守り体制を強化したい方
- ・ウェアラブルデバイスの導入を検討している方
- ・介護テクノロジーやICT活用による業務改善に興味がある方
- ・ICT導入補助金の活用方法を知りたい方

最先端のテクノロジーで、
より安心・安全なケアを
実現しませんか？
ぜひご参加ください！

プログラム

- ・挨拶
- ・介護/看護/医療現場（ケア領域）における見守りの実態 ～見守り体制の現状と課題～
- ・課題ごとに適切な見守り機器とは？ ～課題と目的に沿った見守り機器の選定方法～

講師：株式会社MEDIROM MOTHER Labs 中堂 祥音 氏



・特別講演 「脳梗塞リハビリにおけるウェアラブル活用事例」

講師：保険外リハビリ施設『脳梗塞リハビリセンター』運営会社である株式会社MEDIROM Rehab Solutions 代表取締役会長 早見 泰弘 氏

株式会社MEDIROM Rehab Solutions代表取締役会長兼CEO。1972年東京都千代田区神田生まれ。法政大学経済学部卒業。1995年にWebマーケティング会社である株式会社ユニットを設立。業界有数の会社に成長させ、目覚ましい進歩を続けるITサービス業界の第一人者としてインターネット事業に携わる。2013年、長期間入院した際にリハビリの重要性を身をもって実感したことがきっかけで、ヘルスケア事業で起業することを決意し、2014年2月に株式会社ワイズを設立。



・他施設導入事例のご紹介

REMONYの簡易説明（特徴のみ）、実際の介護施設における見守り機器導入事例（ACE(施設),エルケア(在宅)）導入前後の変化（業務効率化、職員負担軽減、発熱者の早期発見/利用者ケア向上など）、導入時の課題と解決策

・介護テクノロジー・ICT導入補助金について/実機体験/質疑応答/本日のまとめ

講師：株式会社MEDIROM MOTHER Labs 中堂 祥音 氏

・アンケート

開催日時

2025年4月24日(木)

第1部 午前10:30～12:30 (10:00～受付開始)

第2部 午後14:00～16:00 (13:30～受付開始)

※【第1部】【第2部】どちらも内容は同じになりますので、ご都合の良い方にご参加ください。

■対象：介護事業運営者と管理者 ■定員：会場50名、オンライン100名

■主催：BCC株式会社、株式会社MEDIROM MOTHER Labs

■共催：ATCエイジレスセンター実行委員会（大阪市、アジア太平洋トレードセンター株式会社）

■会場：ATCエイジレスセンター セミナールーム（アジア太平洋トレードセンターITM棟11F）

■参加にあたっての注意事項：本イベントにお申し込みいただいた個人情報につきましては、主催者間で共有させていただきますことをご承知ください。また、主催者が主催・運営・協力するセミナー情報・サービス情報・アンケート等のご案内を、郵送・E-mail・FAXにて送付させていただく事があります。

■お申し込み：ATCエイジレスセンターのホームページよりお申し込みください。

エイジレスセンター

検索

<https://www.ageless.gr.jp/>



ATCエイジレスセンター

開館時間/10:00～17:00 休館日/月曜日・年末年始

TEL:06-6615-5123 FAX:06-6615-5240